

平成21年度 第3回

受注登録企業動向調査結果報告書

(平成21年12月末現在)

財団法人 京都産業21

1. 調査概要

(1) 調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

(2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300 企業

業種別内訳 (産業分類 中分類)

| | | | |
|---------|-------|--------|-------|
| 鉄鋼・非鉄関係 | 29 企業 | 金属製品関係 | 45 企業 |
| 一般機器関係 | 45 企業 | 電気機器関係 | 45 企業 |
| 輸送用機器関係 | 31 企業 | 精密機器関係 | 30 企業 |
| 縫製関係 | 45 企業 | 樹脂製品関係 | 30 企業 |

(3) 調査時点

平成 21 年 12 月 31 日現在

(前回調査時点 平成 21 年 9 月 30 日)

(4) 調査方法

調査票 (別紙様式) の郵送によるアンケート方式

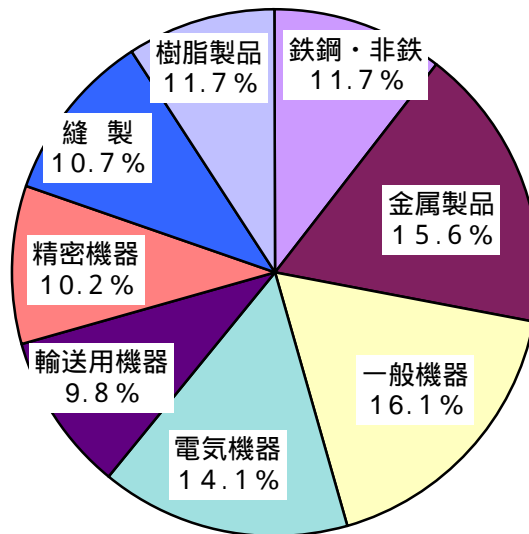
調査項目 (受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力)

(5) 回収状況

| | | | |
|---------|---------|-------|-----------|
| 調査対象企業数 | 300 企業 | | |
| 回収企業 | 186 企業 | | |
| 内訳 | 鉄鋼・非鉄関係 | 22 企業 | (11.8%) |
| | 金属製品関係 | 32 企業 | (17.2%) |
| | 一般機器関係 | 33 企業 | (17.7%) |
| | 電気機器関係 | 24 企業 | (12.9%) |
| | 輸送用機器関係 | 19 企業 | (10.2%) |
| | 精密機器関係 | 19 企業 | (10.2%) |
| | 縫製関係 | 20 企業 | (10.8%) |
| | 樹脂製品関係 | 17 企業 | (9.1%) |
| 回収率 | 62.0% | | |

2. 回答企業の概要

(1) 業種別回答企業の内訳



(2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位：社)

| | 全 体 | 鉄鋼・非鉄 | 金属製品 | 一般機器 | 電気機器 | 輸送用機器 | 精密機器 | 縫 製 | 樹脂製品 |
|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|------------|
| 個人 | 17 9.1% | 1 4.5% | 1 3.1% | 0 0.0% | 2 8.3% | 2 10.5% | 1 5.3% | 8 40.0% | 2 11.8% |
| ~300万円 | 15 8.1% | 1 4.5% | 2 6.3% | 1 3.0% | 2 8.3% | 2 10.5% | 1 5.3% | 4 20.0% | 2 11.8% |
| 301~999万円 | 15 8.1% | 1 4.5% | 3 9.4% | 1 3.0% | 2 8.3% | 2 10.5% | 1 5.3% | 2 10.0% | 3 17.6% |
| 1,000~2,000万円 | 92 49.5% | 11 50.0% | 20 62.5% | 20 60.6% | 12 50.0% | 8 42.1% | 9 47.4% | 4 20.0% | 8 47.1% |
| 2,001~5,000万円 | 35 18.8% | 6 27.3% | 6 18.8% | 9 27.3% | 4 16.7% | 3 15.8% | 4 21.1% | 2 10.0% | 1 5.9% |
| 5,000万円超 | 12 6.5% | 2 9.1% | 0 0.0% | 2 6.1% | 2 8.3% | 2 10.5% | 3 15.8% | 0 0.0% | 1 5.9% |
| 合 計 | 186 100% | 22 100% | 32 100% | 33 100% | 24 100% | 19 100% | 19 100% | 20 100% | 17 100% |

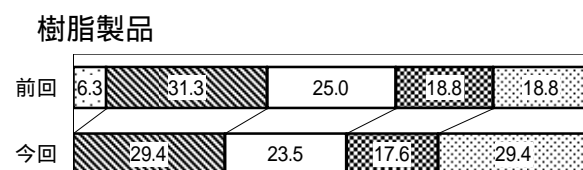
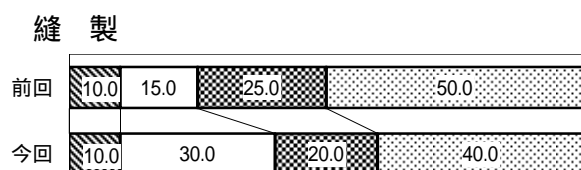
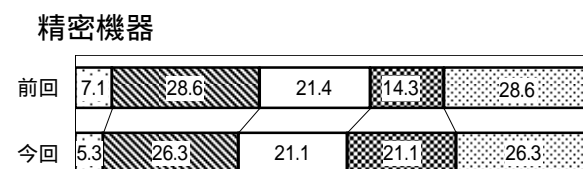
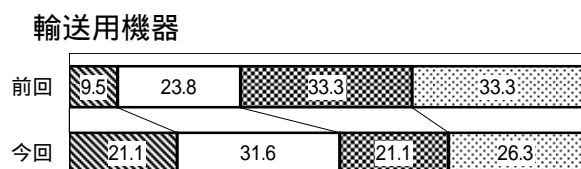
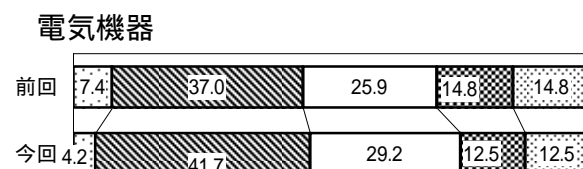
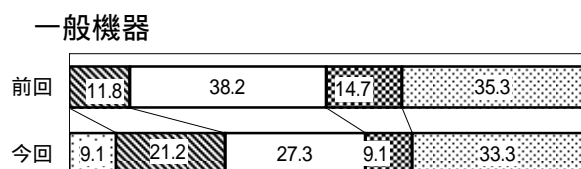
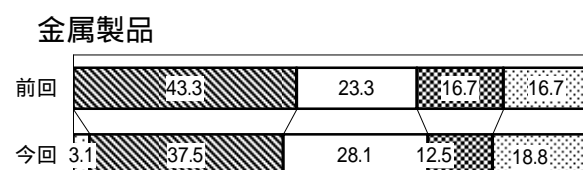
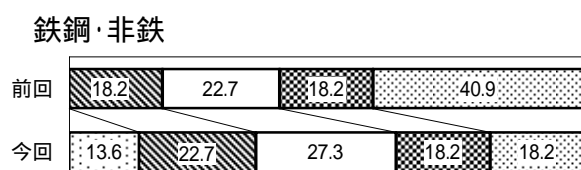
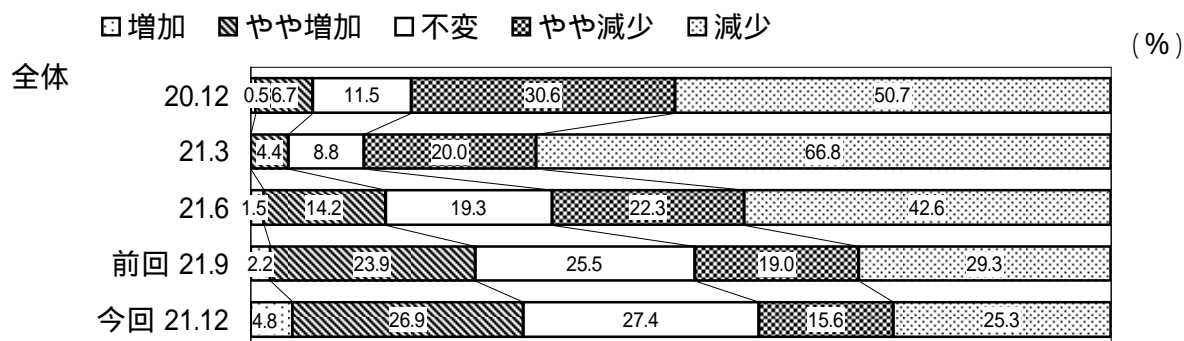
(3) 業種別・従業員別回答企業数

(単位：社)

| | 全 体 | 鉄鋼・非鉄 | 金属製品 | 一般機器 | 電気機器 | 輸送用機器 | 精密機器 | 縫 製 | 樹脂製品 |
|--------|-------------|------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 1~5人 | 30 16.1% | 3 13.6% | 3 9.4% | 2 6.1% | 2 8.3% | 3 15.8% | 1 5.3% | 9 45.0% | 7 41.2% |
| 6~10人 | 33 17.7% | 3 13.6% | 6 18.8% | 5 15.2% | 4 16.7% | 5 26.3% | 3 15.8% | 5 25.0% | 2 11.8% |
| 11~20人 | 50 26.9% | 3 13.6% | 15 46.9% | 10 30.3% | 8 33.3% | 4 21.1% | 5 26.3% | 3 15.0% | 2 11.8% |
| 21~30人 | 18 9.7% | 4 18.2% | 3 9.4% | 3 9.1% | 4 16.7% | 1 5.3% | 2 10.5% | 0 0.0% | 1 5.9% |
| 31~50人 | 25 13.4% | 3 13.6% | 1 3.1% | 10 30.3% | 2 8.3% | 2 10.5% | 4 21.1% | 2 10.0% | 1 5.9% |
| 51人以上 | 30 16.1% | 6 27.3% | 4 12.5% | 3 9.1% | 4 16.7% | 4 21.1% | 4 21.1% | 1 5.0% | 4 23.5% |
| 合 計 | 186 100% | 22 100% | 32 100% | 33 100% | 24 100% | 19 100% | 19 100% | 20 100% | 17 100% |

3. 調査結果

(1) 受注量について



全体

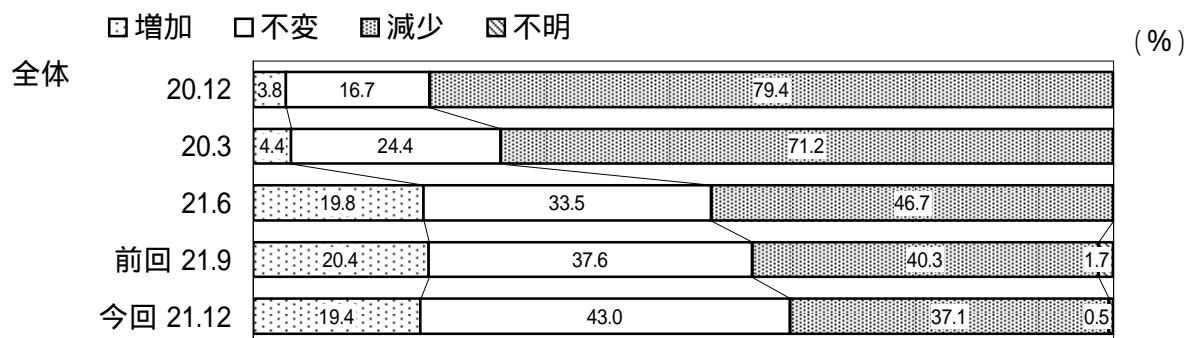
10～12月期の全体の業況判断DI（「増加」及び「やや増加」と回答した企業割合から「減少」及び「やや減少」と回答した企業割合を差し引いた数値）は、9.2となり、前期（7～9月）に比し、13.0ポイント上昇し、21年1月～3月期以降3期連続で改善した。但し本格的な回復には至っていない状況である。

業種別

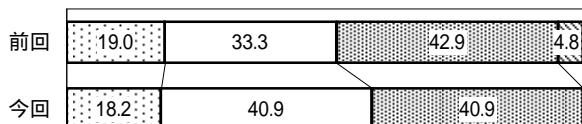
業種別DIでは、鉄鋼・非鉄で0.1（前期差40.8ポイント上昇）、輸送用機器で26.3（前期差30.8ポイント上昇）、一般機器で12.1（前期差26.1ポイント上昇）、電気機器で20.9（前期差6.1ポイント上昇）と、「やや増加」を含めて「増加」とする企業が増えた。また、縫製は50.0（前期差15.0ポイント上昇）と、DI値としては改善したものの「不変」とする企業が15ポイント増えた。

一方、樹脂製品で17.6（前期差17.6ポイント低下）、精密機器で15.8（前期差8.6ポイント低下）となり、「増加」とする企業が減少するとともに、「減少」とする企業が増えた。また、金属製品で9.3（前期差0.6ポイント低下）と「不変」とする企業が増えた。

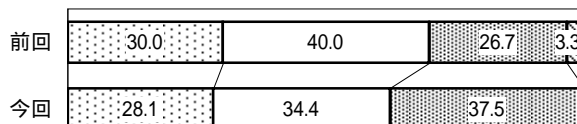
(2) 受注量の見通しについて



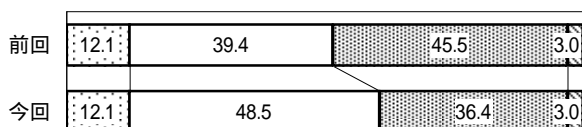
鉄鋼・非鉄



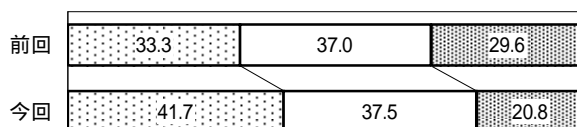
金属製品



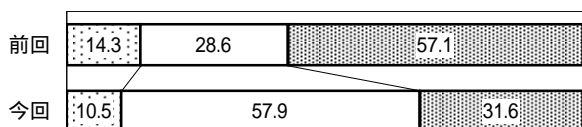
一般機器



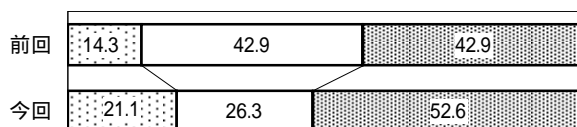
電気機器



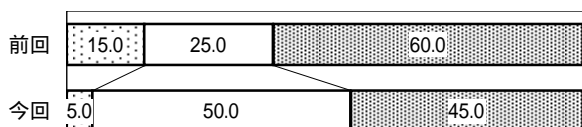
輸送用機器



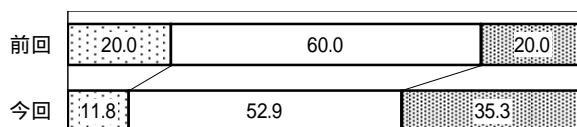
精密機器



縫製



樹脂製品



全体

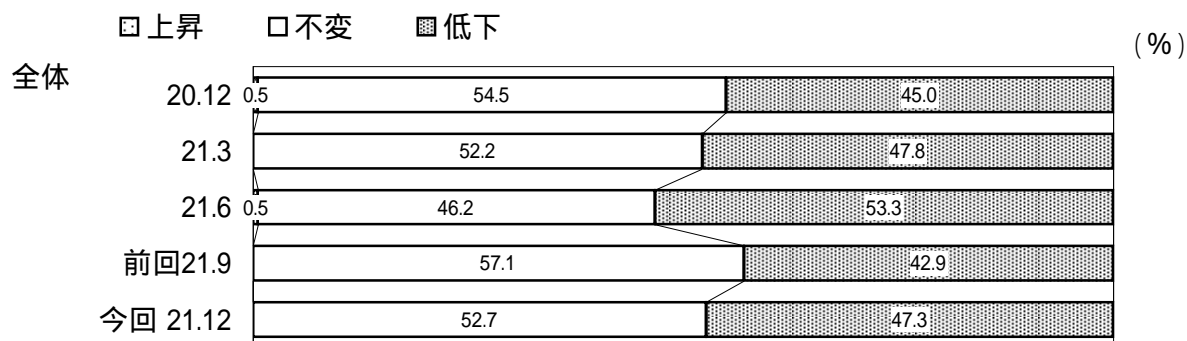
10～12月期の全体の業況判断DI（「増加」と回答した企業割合から「減少」と回答した企業割合を差し引いた数値）は、17.7となり、前期（7～9月）に比し、2.2ポイント、20年10月～12月以降4期連続で上昇したが、「不変」とする企業が5.4ポイント増えた。

業種別

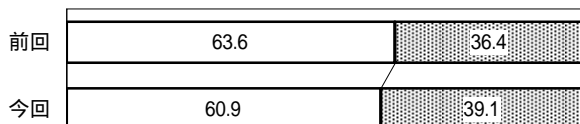
業種別DIでは、電気機器で20.9（前期差17.2ポイント上昇）と「減少」を見込む企業が減少し、また、輸送用機器で21.1（前期差21.7ポイント上昇）、一般機器で24.3（前期差9.1ポイント上昇）、鉄鋼・非鉄で22.7（前期差1.2ポイント上昇）と、DI値としては改善したものの「不変」とする企業が増えた。また、縫製については40.0（前期差5.0ポイント上昇）と「不変」とする企業が25ポイント増加するとともに、「増加」を見込む企業が10ポイント減少した。

一方、樹脂製品で23.5（前期差23.5ポイント低下）、金属製品で9.4（前期差12.7ポイント低下）と、「増加」を見込む企業が減少した。

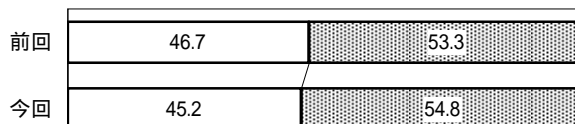
(3) 受注単価について



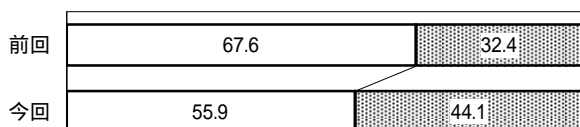
鉄鋼・非鉄



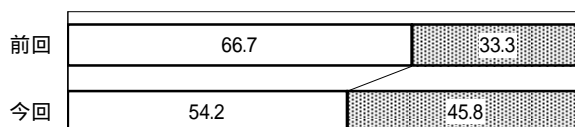
金属製品



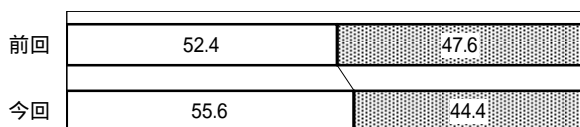
一般機器



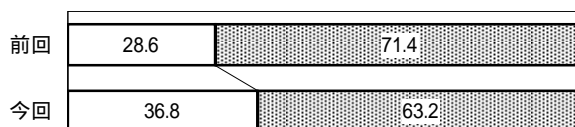
電気機器



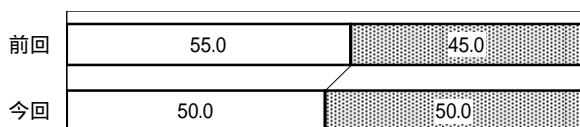
輸送用機器



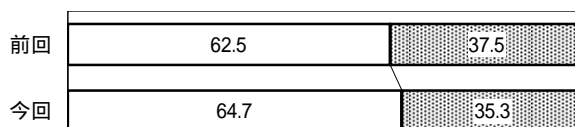
精密機器



縫製



樹脂製品



全体

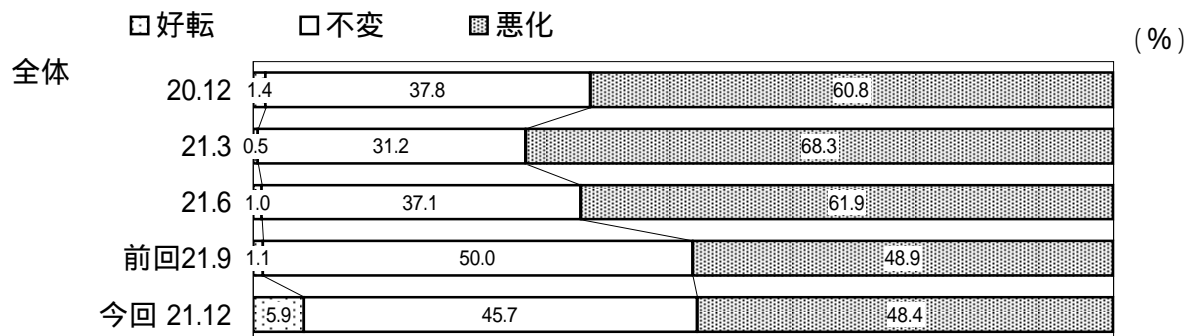
10～12月期の全体の業況判断DI（「上昇」と回答した企業割合から「低下」と回答した企業割合を差し引いた数値）は、47.3となり、前期（7～9月）に比し、4.4ポイントを下げ、「低下」したとする企業が増えた。

業種別

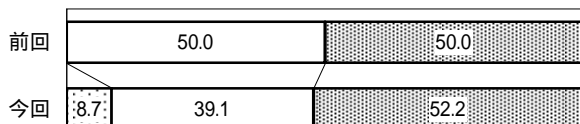
業種別DIでは、精密機器で63.2（前期差8.2ポイント上昇）、輸送用機器で44.4（前期差3.2ポイント上昇）、樹脂製品で35.3（前期差2.2ポイント上昇）となり、「低下」と答えた企業が減少した。

一方、鉄鋼・非鉄で39.1（前期差2.7ポイント低下）、電気機器で45.8（前期差12.5ポイント低下）、一般機器で44.1（前期差11.7ポイント低下）、縫製で50.0（前期差5.0ポイント低下）、金属製品で54.8（前期差1.5ポイント低下）と、「低下」と答えた企業が増えた。

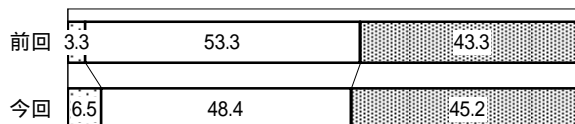
(4) 資金繰りについて



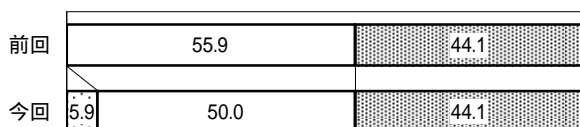
鉄鋼・非鉄



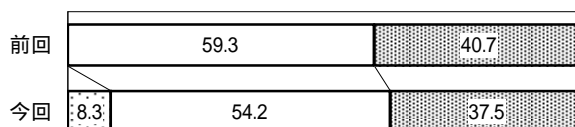
金属製品



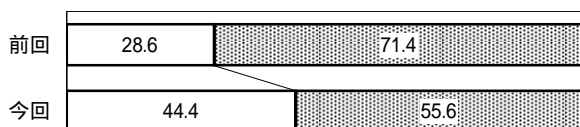
一般機器



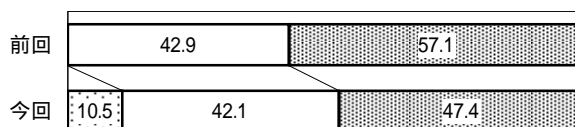
電気機器



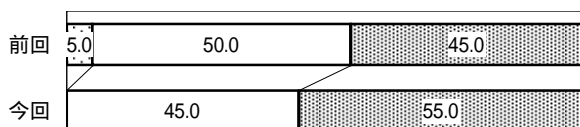
輸送用機器



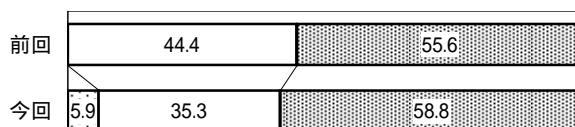
精密機器



縫製



樹脂製品



全体

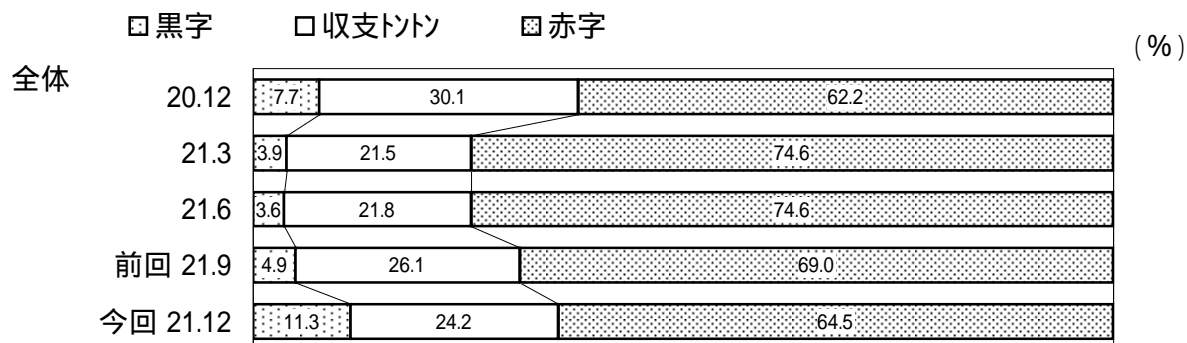
10～12月期の全体の業況判断DI（「好転」と回答した企業割合から「悪化」と回答した企業割合を差し引いた数値）は、42.5で、前期（7～9月）に比し、5.3ポイント上昇し、21年1月～3月期以降3期連続で改善したものの、「悪化」とする企業の割合は横ばいに近い状況にある。

業種別

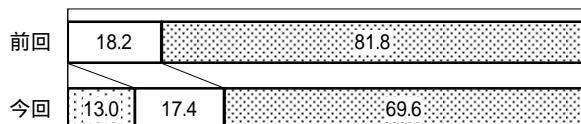
業種別DIでは、精密機器で36.9（前期差20.2ポイント上昇）、電気機器で29.2（前期差11.5ポイント上昇）、鉄鋼・非鉄で43.5（前期差6.5ポイント上昇）、一般機器で38.2（前期差5.9ポイント上昇）、樹脂製品で52.9（前期差2.7ポイント上昇）、金属製品で38.7（前期差1.3ポイント上昇）と、「好転」と答えた企業が増えた。また、輸送用機器で55.6（前期差15.8ポイント上昇）と、DI値としては改善したものの、「不変」と答えた企業が増えた。

一方、縫製で55.0（前期差15.0ポイント低下）と、「好転」とする企業がなくなり、「悪化」と答えた企業が増えた。

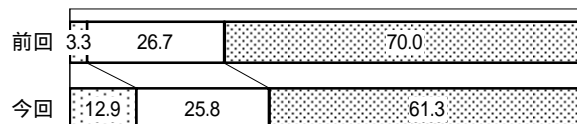
(5) 採算状況について



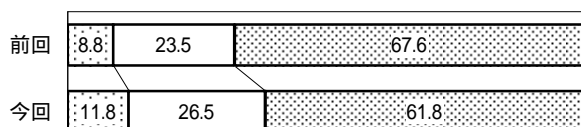
鉄鋼・非鉄



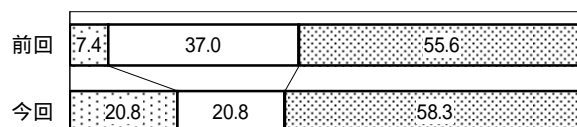
金属製品



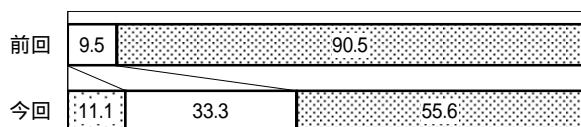
一般機器



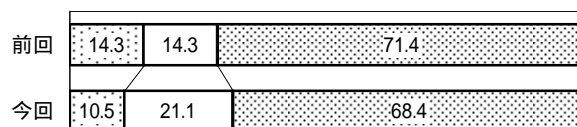
電気機器



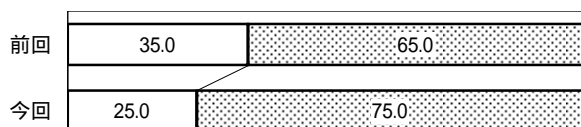
輸送用機器



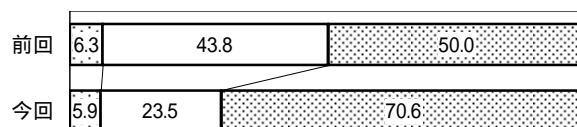
精密機器



縫製



樹脂製品



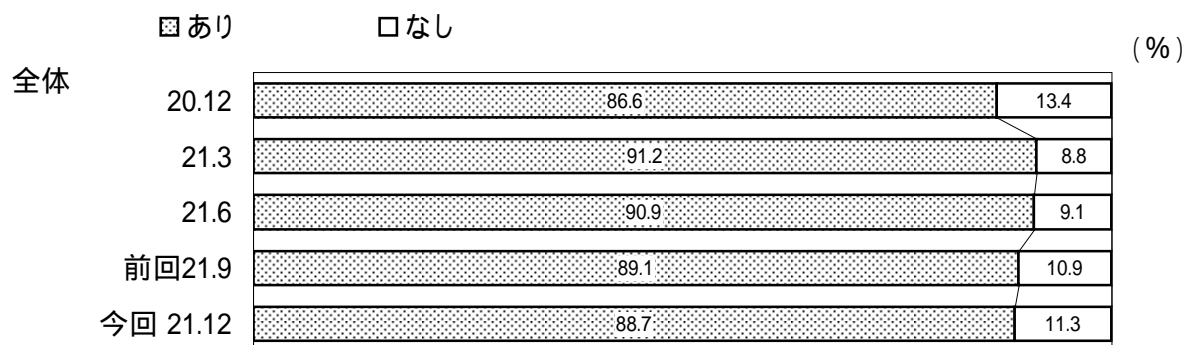
全体

10～12月期の全体の業況判断DI（「黒字」と回答した企業割合から「赤字」と回答した企業割合を差し引いた数値）は、53.2で、前期（7～9月）に比し、10.9ポイント上昇し、21年4月～6月以降2期連続で改善した。「赤字」とする企業は6割を超え、大幅に改善しているとは言えない状況である。

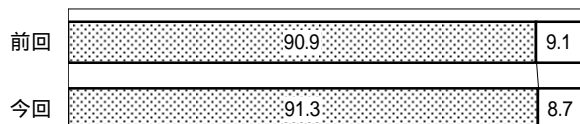
業種別

業種別DIでは、輸送用機器で44.5（前期差46.0ポイント上昇）、鉄鋼・非鉄で56.6（前期差25.2ポイント上昇）、金属製品で48.4（前期差18.3ポイント上昇）、電気機器で37.5（前期差10.7ポイント上昇）、一般機器で50.0（前期差8.8ポイント上昇）となり、「黒字」と答えた企業が増えたが、依然、全業種で「赤字」とする企業が5割を超えている。

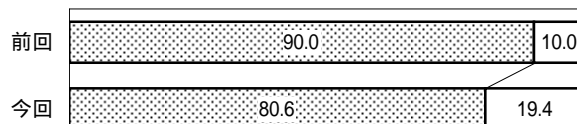
(6) 受注余力について



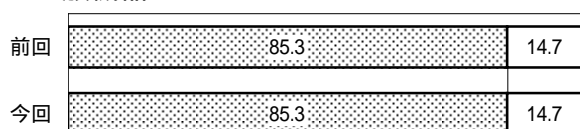
鉄鋼・非鉄



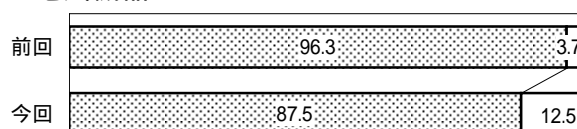
金属製品



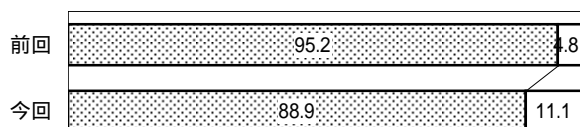
一般機器



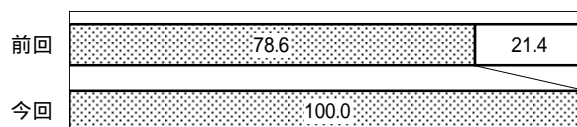
電気機器



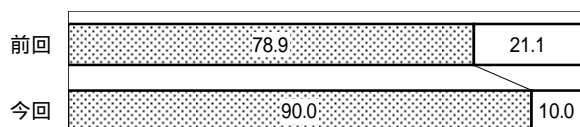
輸送用機器



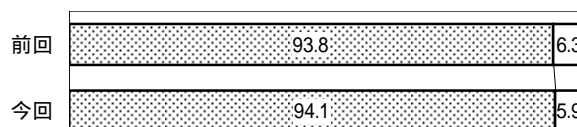
精密機器



縫製



樹脂製品



全体

受注量の動きに伴い、「受注余力あり」とする企業が微減した。

業種別

精密機器において全ての企業が「受注余力あり」と回答した。また、縫製は11.1ポイント増加し、鉄鋼・非鉄及び樹脂製品においても微増し、9割を超えている。

一方、金属製品において9.4ポイント、電気機器において8.8ポイント、輸送用機器において6.3ポイント、「余力あり」とする企業がそれぞれ減少した。

財団法人 京都産業 2 1

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 (京都府産業支援センター内)

TEL (075) 315 - 9234 FAX (075) 315 - 9240
E mail: office@ki21.jp
URL : <http://www.ki21.jp>